

LES FILMS DU LOSANGE, X FILME CREATIVE POOL, WEGA FILM present ISABELLE HUPPERT, JEAN-LOUIS TRINTIGNANT, MATHIEU KASSOVITZ, FANTINE HARDUIN, FRANZ ROGOWSKI, LAURA VERLINDEN and TOBY JONES
A film by MICHAEL HANEKE. Script & dialogues MICHAEL HANEKE. Director of Photography CHRISTIAN BERGER. Production designer OLIVIER RADOT. Costume designer CATHERINE LETERRIER. Sound by GUILLAUME SCIAMMA
JEAN-PIERRE LA FORCE DENISE GERRARD. Edited by MONIKA WILLI. A French-German-Austrian coproduction. Produced by MARGARET MENEGOS, LES FILMS DU LOSANGE, STEFAN ARNDT, X FILME CREATIVE POOL,
VEIT HEIDUSCHKA, MICHAEL KATZ WEGA FILM. Supervising Producer MARGARET MENEGOS. Coproduced by ARTE FRANCE CINEMA, FRANCE 3 CINEMA, WESTDEUTSCHER RUNDFUNK, BAYERISCHER RUNDFUNK, ARTE.
In cooperation with ARTE France, FRANCE TELEVISIONS, CANAL+, CINE+, ORF Film/Fernseh-Abkommen. With the support of CINEMA SRL, CENTRE NATIONAL DU CINEMA ET DE L'IMAGE ANIMÉE, PICTANOV
with the support of REGION HAUTS DE FRANCE, FILMFÖRDERUNGSANSTALT, CNC/FFA MINITRAITE, ÖSTERREICHISCHES FILMINSTITUT, FILMFONDS WIEN, EURIMAGES International Sales LES FILMS DU LOSANGE
© 2017 LES FILMS DU LOSANGE - X FILME CREATIVE POOL Entertainment GmbH - WEGA FILM - ARTE FRANCE CINEMA - FRANCE 3 CINEMA - WESTDEUTSCHER RUNDFUNK - BAYERISCHER RUNDFUNK - ARTE - ORF



2017年カンヌ国際映画祭
コンペティション部門出品

2018年アカデミー賞®外国語映画賞
オーストリア代表

監督・脚本
ミハエル・ハネケ

HAPPY END

ハッピーエンド



イザベル・ユベール シャンゼリイ・トランティニャン マチュー・カソヴィッツ ファンティーヌ・アルドゥアン フランツ・ロゴフスキ ローラ・ファーリンデン and トビー・ジョーンズ
2017年/フランス、ドイツ、オーストリア/仏語/107分/アメリカンビスタ/カラー/5.1ch/原題:HAPPY END/日本語字幕:寺尾次郎 提供:KADOKAWA、ロングライド 配給:ロングライド
後援:オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、ユニフランス longride.jp/happyend/

『愛、アムール』に続き、名匠ハネケ監督が新たに描く“愛と死”
85歳の祖父と13歳の孫娘。孤独なふたりを惹きつける大きな秘密。





『白いリボン』と『愛、アムール』で二度にわたって、カンヌ国際映画祭の最高賞パルムドールに輝いた名匠ミハエル・ハネケ。『愛、アムール』では老境の夫婦ジョルジュとアンヌの愛と死に透明な視線を投げかけ、世界中の絶賛を受け、アカデミー賞®外国語映画賞を受賞した。それから5年、ハネケ監督は、昨年のカンヌ映画祭で賛否を巻き起こした本作で、『愛、アムール』の続きとも取れる、新たな愛と死を衝撃的に描く。

「なぜ、やった?」「何を」

フランスの移民問題を象徴する街カレーに住む裕福なロラン家を背景に、ハネケ監督は、祖父ジョルジュと疎遠だった孫娘エヴの再会に光を当てる。幼い頃父に捨てられ、愛に飢え、死とSNSの闇に取り憑かれたエヴの閉ざされた心を、ジョルジュの衝撃の告白がこじ開ける。本作は、現代のヨーロッパに“教養あるブルジョワジーはもはや存在しない”ことを炙り出しながら、ディスコミュニケーションの闇が広がる今、孤独な魂の会合が断絶した絆に血が通う瞬間に観客を立ち会わせる。

ジャン＝ルイ・トランティニャン、イザベル・ユペール、ハネケ監督のもとに集まった豪華なキャスト

祖父ジョルジュを演じるのは、『愛、アムール』の名優ジャン＝ルイ・トランティニャン。ジョルジュの娘役には、『ピアニスト』はじめ、ハネケ作品では常連のイザベル・ユペール。昨年『エル ELLE』でオスカー主演女優賞にもノミネートされ、乗りに乗るユペールがビジネスマンとして辣腕を振るう一方で、エゴイストチックな現代ブルジョワの姿を体現してみせる。前作同様、トランティニャンとユペールが、父・娘を演じているのも見逃せない。ほか、マチュー・カソヴィッツ、トビー・ジョーンズら、ヨーロッパ屈指の実力俳優の饗宴に、ハネケによって拔擢されたファンティヌ・アルドゥアンがヒロインとして加わった。

『愛、アムール』のハネケ監督が新たに描く「愛と死」
85歳の祖父と、13歳の孫娘
孤独な魂の出会いによって、禁断の扉が開く。



監督・脚本: ミハエル・ハネケ『愛、アムール』『白いリボン』
イザベル・ユペール『エル ELLE』『ピアニスト』 ジャン＝ルイ・トランティニャン『愛、アムール』『男と女』
マチュー・カソヴィッツ『アメリカ』 ファンティヌ・アルドゥアン『少女ファニーと運命の旅』
フランツ・ロゴフスキ『ヴィクトリア』 ローラ・ファーリンデン『神様メール』 and トビー・ジョーンズ『五日物語 一三つの王国と3人の女』

2017年/フランス・ドイツ・オーストリア/仏語/107分/アメリカンビスタ/カラー/5.1ch./原題:HAPPY END/日本語字幕:寺尾次郎
提供:KADOKAWA、ロングライド 配給:ロングライド 後援:オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランス日本、ユニフランス

longride.jp/happyend/

©オーストリア文化フォーラム



3月3日(土)
ロードショー

特別鑑賞券 ¥1,300 (税込) 絶賛発売中 (当日一般 ¥1,800 の処)
劇場窓口でお買い求めの方にオリジナル・ポストカードをプレゼント! (数量限定)
※特別鑑賞券は3.2(金)までの販売

ビックカメラ上 (販売金額8F)・JR有楽町駅 国際フォーラム出口前

角川シネマ有楽町
03 (6268) 0015 【金席指定・各回入替制】
www.kadokawa-cinema.jp